

2019年12月19日

嵐山温泉「駅の足湯」 ゆず湯実施のお知らせ

- 12月22日（日）の冬至に実施。＜今年は京都・嵐山花灯路の最終日＞
- 京都・水尾産のゆずを50個使用

京福電気鉄道(株)（本社：京都市中京区、社長：大塚憲郎）は、12月22日（日）の冬至に嵐山駅の嵐山温泉「駅の足湯」でゆず湯を行います。

嵐山温泉は単純温泉で、冷え症の緩和や疲労回復などの効果があります。また、ゆずの香りにはリラックス効果があると言われており、特に芳醇な水尾（京都市右京区嵯峨水尾地区）産のゆずは浴室全体を爽やかな香りで包みます。約10分で体が芯から温まるので、お手軽にゆず湯を体験していただけます。

「駅の足湯」は嵐電嵐山駅のホーム上にありますが、電車をご利用されない方も入浴が可能です。足湯からは、京友禅をあしらったポールが立ち並ぶ「キモノフォレスト」の華やかな景色も眺めることができます。

今年の冬至は、京都・嵐山花灯路の最終日。嵐山花灯路とともに、嵐山温泉「駅の足湯」で冬至の風習をお楽しみください。



（写真は過去の様子）

嵐山温泉「駅の足湯」

【12月22日（日）の営業時間】

9時00分～21時00分

（受付終了20時30分）

【利用料】200円（タオル付）



嵐電のイラストやロゴマーク入りのオリジナルタオルはお持ち帰りいただけます。

以上